

報告 ノロウイルス食中毒予防強化期間 支部・支所の取り組み

向日市配食サービス等従事者講習会を開催しました!!

京都府乙訓支所より

令和4年12月5日(月)にノロウイルス食中毒予防強化期間事業として「向日市配食サービス等従事者講習会」を長岡京市中央生涯学習センターの食工房で開催しました。

毎年、保健所で開催していた講習会ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で会場を変更し、



手洗いチェッカーで洗い残しやすい箇所を確認

人数制限を設けて2回に分け、時間を半分に制約したうえで、換気・マスク着用等の対策を行いながら開催しました。

ノロウイルス食中毒に関する内容の他に、コロナ禍の地域活動をどう進めたらよいか疑問の声がたくさんあったため、こちらもテーマに加え、保健所の方が講師となり、基礎知識の講習および意見交換会を行いました。また、ノロウイルス食中毒予防・新型コロナウイルス感染症対策の決め手となる手洗いについては、「手洗いチェッカー」を使った指導を行いました。1回できれいに洗えて喜ぶ人、なかなか取れない汚れに苦戦しながらも、きれいになった手に笑顔になる人など、皆さんいきいきと取り組んでおられました。

年末に向け第8波が近づくニュースが流れるなかで開催しましたが、いつの日かマスクをはずして街中を歩くことができる普通の日々が訪れることを祈念し閉会しました。

報告 北陸3県食品衛生協会合同連絡会議 開催

令和4年12月6日(火) ホテル金沢において、富山県支部、石川県支部、福井県支部による「北陸3県食品衛生協会合同連絡会議」が開催されました。

この合同連絡会議では、今後の協会の運営や協会の強化等に係る情報交換を目的に毎年開催されています。今年度は、富山県支部が事務局を務められ、翠田会長(富山県支部長)の開会挨拶から始まり、日食協塚協専務理事より挨拶および日食協の近況報告が行われました。その後、「各支部における事業の実施状況」や「税務関係」など北陸3

県からの議題について協議・意見交換が行われました。日食協といたしましても各支部より賜った貴重なご意見を今後の協会活動に活かしてまいります。



合同連絡会議出席者

(総務部)

公益社団法人日本食品衛生協会 令和5年1月1日付 人事について

本年1月1日付けで、総務部 本部移転準備室を新設いたしました。

新	氏名	旧
(委嘱) 理事、食品衛生システム部 部長 (共済部・総務部 本部移転準備室担当理事)	水野 一正	理事、食品衛生システム部 部長 (共済部担当理事)
(配置換え、兼務) 総務部 本部移転準備室 課長兼 総務部総務課 課長(施設管理担当) 兼 食品衛生システム部食品衛生システム課 課長	小林 智彦	総務部総務課 課長 (施設管理担当) 兼 食品衛生システム部 食品衛生システム課 課長
総務部 本部移転準備室 主事兼 食品衛生システム部食品衛生システム課 主事	桑原慎太郎	食品衛生システム部 食品衛生システム課 主事
(外部委嘱) 総務部 本部移転準備室 参与	西村 太郎	(株式会社フードセーフティ企画)